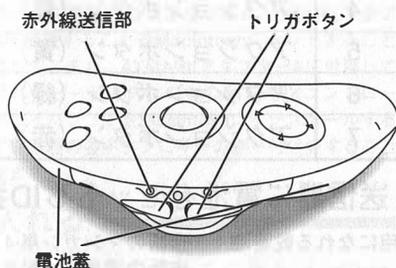
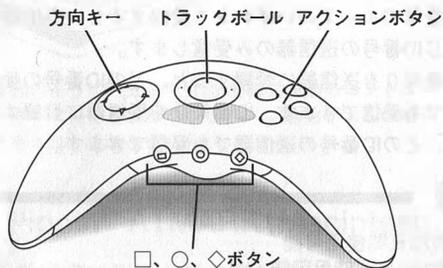


ATMARK WIRELESS CONTROLLER SET

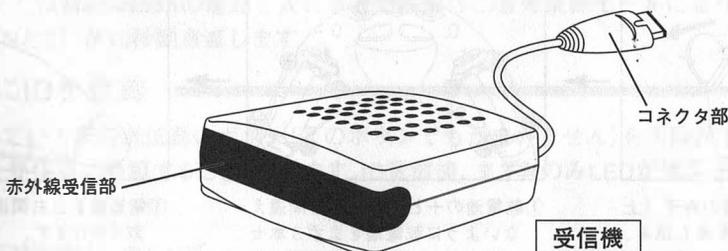
取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書を良くお読みの上お使いください。

ATMARKコントローラと同様の機能を持った、ワイヤレスの送信器と受信器のセットです。



送信機



受信機

◆ ATMARK WIRELESS CONTROLLER SET 利用の手順

① 送信器に電池をセットしID番号を登録



② 受信器をPippin™ ATMARK (Macintosh) に接続



③ Pippin™ ATMARK (Macintosh) の電源を入れる



④ 受信器にIDを登録

◆IDについて

送信器と受信器にはそれぞれID番号を登録できます。ID番号とは本製品をご使用になる時、別の送信器からの信号を誤って受信しないためのものです。また、送信器、受信器1組だけでご使用になる時は受信器にID番号を認識させるだけでご使用できます。

※1台のPippin™ ATMARK (Macintosh) で2台以上のWireless Controllerを使用することはできません。

<ID番号と対応するボタン>

0	何も押さない
1	□ボタン
2	○ボタン
3	◇ボタン
4	アクションボタン (青)
5	アクションボタン (黄)
6	アクションボタン (緑)
7	アクションボタン (赤)

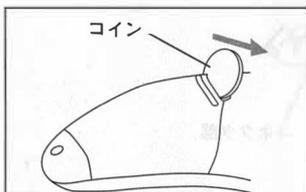
- ・ID番号は0～7まで8種類あります。
- ・ID番号の1～7のいずれかを登録すると、受信器は同じID番号の送信器のみ受信します。
- ・ID番号0を送信器に登録すると、どのID番号の受信器でも受信できます。ID番号0を受信器に登録すると、どのID番号の送信器でも受信できます。

① 送信器に電池をセットしID番号を登録

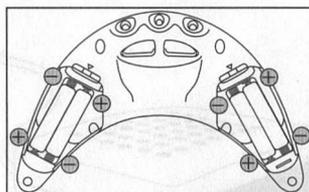
ご使用になれる乾電池

市販のマンガン単4乾電池4本 約75日間使用可能

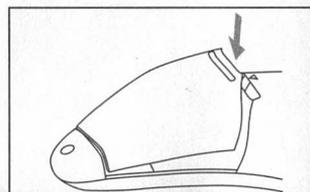
市販のアルカリ単4乾電池4本 約128日間使用可能



- ①送信器裏面の電池蓋のみぞ(上図参照)にコインを差し込み、上図矢印の方向にコインを軽く押すと、電池蓋のフックがはずれるので、電池蓋を開けます。(電池蓋は左右両方開けてください。)



- ①乾電池の十－の向きを間違えないように乾電池をまず3本セットします。
- ②登録したいID番号に対応する送信器のボタン(IDについてをご覧ください)を押しながら最後の電池を1本向きを間違えないように挿入してください(最後の電池の位置はどちらでもかまいません)。
- ③電池挿入後ID番号の登録が完了するので送信器のボタンを離してください。



- ①電池蓋を左右間違えないように取り付けます。

※電池を一度ははずすとID番号が消えますので、電池を挿入するときはID番号を登録してください。

⚠ 注意

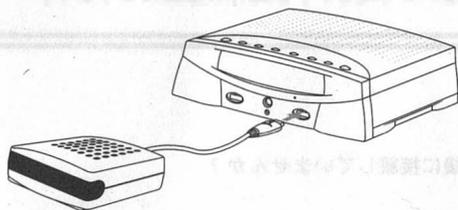
電池を誤使用すると破裂・液漏れの恐れがあります。下記に注意してください。

- ニカド電池は、絶対に使用しないでください。
- 古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使わないでください。
- 十一(プラスマイナス)を正しくセットしてください。
- 送信器をしばらくご使用にならない時は乾電池をはずしておいてください。
- ショートさせたり、充電、分解、加熱、火の中に入れてたりしないでください。

② 受信器をPippin™ ATMARK (Macintosh) に接続

受信器ID番号登録のために送信器を使用しますので、先に送信器のID番号登録を済ませてから登録を行ってください(送信器、受信器を各1台ずつご使用になる場合はこの受信器のID番号登録だけ行うことでご使用できます。)。Pippin™ ATMARKの電源を入れてから10秒以内にID番号を登録しますので、以下の説明をあらかじめ読んでから受信器のセットを行ってください。

Pippin™ ATMARKへセットする場合は



上図のようにPippin™ ATMARKの正面のコントロールポートに差し込んでください。(左右どちらのポートをお使いになってもかまいません。)

Macintoshへセットする場合は



上図のように受信器のコネクタ部にATMARKアダプターAを接続することでMacintoshにセットすることができます。また、ATMARKアダプターAに付属しているフロッピーディスクの中のATMARKコントローラ用ドライバソフトをMacintoshにインストールすることで送信器の各ボタンにキーの割り付けをすることができます。

③ Pippin™ ATMARK (Macintosh) の電源を入れる

必ず受信機にPippin™ ATMARK (Macintosh) を接続してから、電源を入れてください。Pippin™ ATMARK、またはMacintoshの電源を入れると受信器はID番号登録モードになり、受信器の前面にあるLED (NとS) が10秒間点滅します。

④ 受信器にIDを登録

LEDが点滅している間に送信器のボタン(どのボタンでもかまいません)を1回押すことで送信器と同じID番号を受信器に登録することができます。ID登録後、まずNのみLEDが消え、その後SのLEDも消えます。

◆送信器の操作について

送信器の電源は送信器のいずれかのボタンを押すことで入ります。また、1時間何の操作も行わないと、自動的に電源が切れるようになっています。

送信器の操作はお使いになるソフトウェアによって異なります。詳しくは各ソフトウェアの取扱説明書に記載されているコントローラの操作方法を参照してください。

◇送信範囲・受信範囲

送信器 赤外線最大到達距離 0.2~5m 上15° 下10° 左右3°

受信器 赤外線最大到達距離 5m 上下左右3°

※受信機と送信機を近づけすぎると、動作しないことがあります。

※受信器に直射日光や強い照明があたると、送信距離が短くなったり、動作しなくなる場合があります。

※本製品は赤外線を使用していますので、送信器と受信器との間に光をささぎるものがあると動作しませんのでご注意ください。

◆赤外線遮断時の注意

◇トリガボタン操作時

トリガボタン操作時に赤外線を遮断すると受信器ではトリガボタンを押し続けていると判断します。

赤外線受信が回復してからもう一度トリガボタンを押し直すと解除することができます。

◇その他のボタン操作時

送信器のトリガボタン以外のボタンを押しているときに赤外線を遮断すると、受信器では押しているボタンを離れたと判断して動作します。

◆使用上のご注意

- ◇本製品の分解や改造は絶対にしないでください。故障の原因になります。
- ◇本製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- ◇送信部および受信部は、触ったり、異物や液体に接触させて傷つけたり、塞いだりしないでください。故障や誤動作の原因になります。
- ◇直射日光のあたるところやストーブなど高温になるところでの使用や保管は避けてください。故障の原因になります。
- ◇本製品は日光が直接差し込んでくるような明るいところでは使用しないでください。動作しない場合があります。
- ◇ゲーム中はテレビ、ビデオなどの赤外線リモコンは使用しないでください。誤動作の原因になります。

◆トラブル対策

◇どのボタンを押しても何の操作もできない…

- ・乾電池が正しい向きに入っていますか？
- ・乾電池が切れていませんか？
- ・受信器のコネクタをPippin™ATMARKやMacintoshの起動後に接続していませんか？
- ・受信器のコネクタが正しく接続されていますか？
- ・受信器と送信器の送信が遮られていませんか？

◇画面上のポインタ（カーソル）がトラックボールで操作できない…

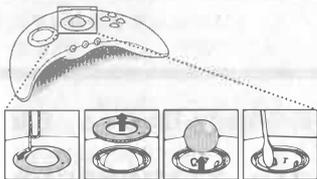
トラックボールが汚れている可能性があります。トラックボールの汚れを落としてからお使いください。

※どうしてもトラブルが解決できないときは株式会社バンダイ・デジタル・エンタテインメント サポートセンターにご相談ください。また、ご自分で修理を試みられた結果生じた本製品の損傷に関しては、製品の保証は適用されません。

◆お手入れの仕方

本製品の汚れを落とすときは、次の点に気をつけてください。

- ◇送信部や受信部のレンズの汚れは、市販の綿棒などを使って軽く拭いてください。なお、ベンジンやシンナーなどの薬品は絶対に使わないでください。故障や変形の原因になります。
- ◇本体の汚れは、新しいやわらかい布を少し湿らせてから拭き取ってください。また、スプレー、溶剤、研磨材などを使わないでください。
- ◇トラックボールのお手入れ



⚠ 注意

●トラックボールに関する注意

お子さまがトラックボールの汚れを落とすときには、必ずおとなの方がついて行ってください。お子さまがトラックボールを誤って飲み込まないように注意してください。窒息などの危険があります。

- 1・電池をすべて取り外してください。
- 2・クリップをまっすぐにして、その先をリング状のプラスチック部品の穴に差し込みます。クリップの先を押しながら、リング状の部品を逆時計回りにまわします。
- 3・リングとトラックボールを押さえながら送信器を裏返して、トラックボールを取り外します。
- 4・少し湿らせた綿棒で、トラックボールの内側にある小さな3つのローラの汚れを落とします。ローラを回転させながら全体の汚れを落とします。
- 5・乾いたきれいなやわらかい布で、トラックボールをふきます。汚れがひどい場合には、ぬるま湯にとかした食器用洗剤などで洗い、よく乾かしてください。
- 6・トラックボールとリング状の部品を元の位置に戻します。
- 7・クリップをまっすぐにして、その先をリング状の部品の穴に差し込みます。
- 8・クリップの先を押しながら、リングを時計回りにまわします。トラックボールが滑らかに回転しないときは、もう一度、トラックボールを付け直してください。

(株)バンダイ・デジタル・エンタテインメント/〒111 東京都台東区蔵前3-1-10 蔵前セントラルビル8F

お問い合わせ先：サポートセンター/TEL 03-3864-5588 FAX 03-3864-3450

営業時間・月～土 11:00～19:00 (祭日および年末年始を除く)

Apple, Pippin, Pippinロゴ, Macintoshは、米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。

©Bandai Digital Entertainment Co.,Ltd.